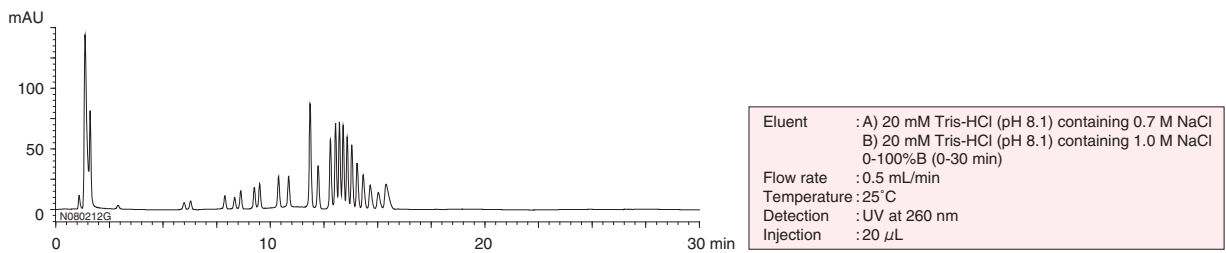


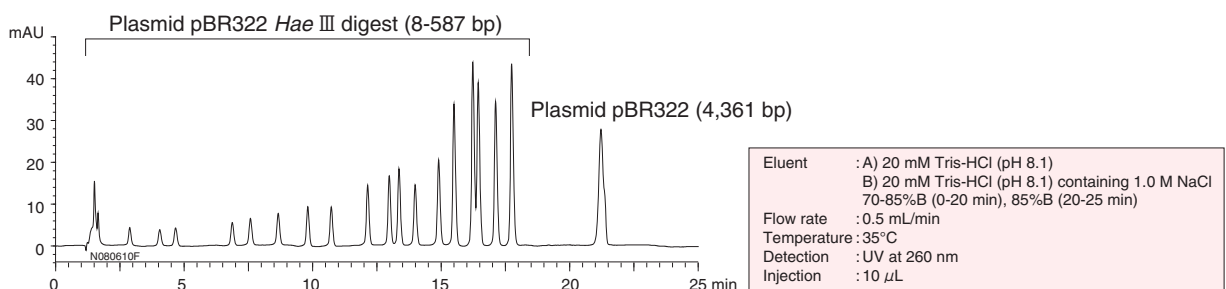
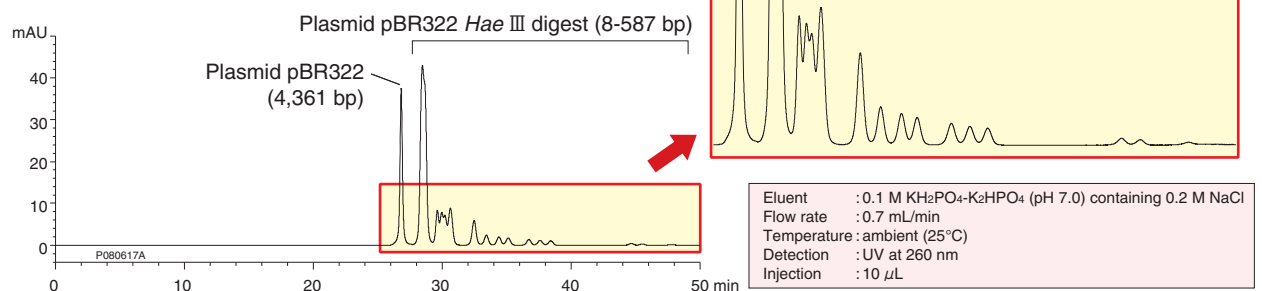
核酸の分離例 分離モードによる比較

DNAフラグメント 1 Kb DNA ladder (75-12,216 bp)

イオン交換 YMC-BioPro QA-F 5 μ m, 100 X 4.6 mml.D.

DNAフラグメントの分離例です。高分離能を有するYMC-BioPro QA-Fの100 mm長カラムは、核酸の高分離分析に最適です。

プラスミドpBR322の制限酵素Hae III分解物 Plasmid pBR322 restriction fragments

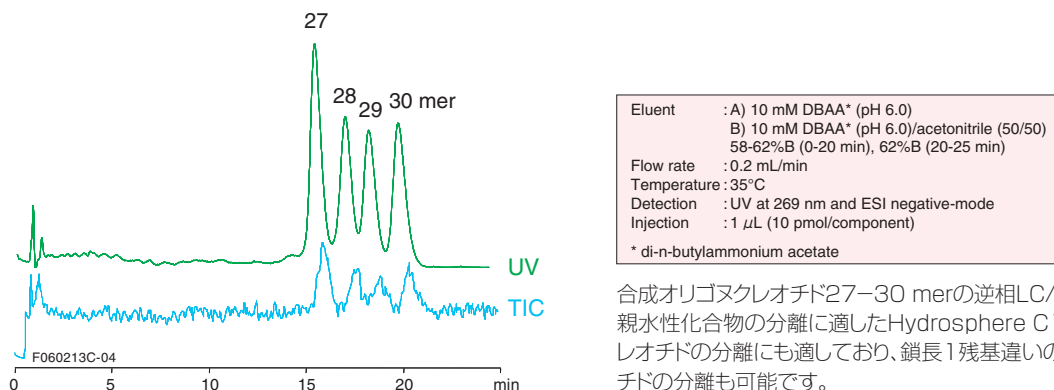
イオン交換 YMC-BioPro QA-F 5 μ m, 100 X 4.6 mml.D.サイズ排除 YMC-Pack Diol-300 + Diol-200
5 μ m, 500 X 8.0 mml.D. X 2

プラスミドDNAの制限酵素断片で、8-587 bpのサイズのフラグメントをイオン交換モードおよびサイズ排除(SEC)モードで分離しています。個々のフラグメントの同定など高い分離能が必要な場合はイオン交換カラムが適しています。一方、分子量による分離にはサイズ排除(SEC)カラムが有用です。

合成オリゴヌクレオチド Primer of DNA sequencing (30 mer)

逆相 Hydrosphere C18 3 μ m, 50 X 2.0 mml.D.

5'-CCGCTCGAGCTAAAAAAGCCTGTGTACC-3' (30 mer)



合成オリゴヌクレオチド27-30 merの逆相LC/MS分離例です。親水性化合物の分離に適したHydrosphere C18はオリゴヌクレオチドの分離にも適しており、鎖長1残基違いのオリゴヌクレオチドの分離も可能です。